

## 平成 23 年度事業報告書

### I 事業報告

#### 公益目的事業 1

国内の研究者を対象としたがん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰並びにがん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（定款第 5 条第 1 項第 1 号、第 3 号、第 5 号）

#### 第 4 回研究助成

平成 23 年 7 月 1 日に研究結果報告を 12 名助成者全員分受領しました。当法人会誌「展望」No5 に要旨を掲載済み

#### 第 5 回研究助成

公募時期	平成 22 年 11 月 1 日～平成 23 年 2 月 26 日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等
応募結果	革新的研究基礎：6 名、革新的研究臨床：6 名 先駆的研究基礎：67 名、先駆的研究臨床：36 名 合計：115 名
助成決定	平成 23 年 4 月 25 日選考委員会及び同年 5 月 27 日理事会で審議決定
助成対象者	革新的研究基礎：1 名、革新的研究臨床：1 名 先駆的研究基礎：6 名、先駆的研究臨床：4 名
助成金額	革新的研究基礎：300 万円、先駆的研究 100 万円 総額 1600 万円
表彰対象者	革新的研究：2 名
贈呈式	平成 23 年 6 月 25 日

#### 第 6 回研究助成

公募時期	平成 23 年 11 月 1 日～平成 24 年 2 月 22 日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等
応募結果	革新的研究基礎：7 名、革新的研究臨床：8 名 先駆的研究基礎：78 名、先駆的研究臨床：41 名 合計：134 名

第5回 研究助成金贈呈者一覧

平成23年6月25日

がん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰（革新的研究）

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	清水 重臣	国立大学法人東京医科歯科大学 難治疾患研究所 病態細胞生物学
	研究課題名	新たに発見したオートファジー機構を標的とした革新的抗がん剤の開発
	受賞理由	オートファジー機構はがん治療の新しい標的として注目されており、新たな抗がん剤開発の上で興味深く、研究計画も優れており、行った実績もある。今後、その成果が新しいがん治療の一つとして期待できる。
臨床	山上 裕機	和歌山県立医科大学 外科学第2講座
	研究課題名	膵癌に対する2方向性ペプチドワクチン療法とS-1隔日投与による低侵襲性集学的治療の開発
	受賞理由	ペプチドワクチン療法の臨床試験を着実に行って、実績もある。国民が期待している研究で、今後、膵癌の新しい治療戦略として期待できる。

がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（先駆的研究）

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	佐々木 泰史	札幌医科大学・医学部・フロンティア医学研究所・ゲノム医科学部門
	研究課題名	p53による腫瘍微小環境ネットワーク制御とがんの浸潤・転移における新規マーカーの探索
	馬島 哲夫	公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 分子生物治療研究部
	研究課題名	in vivo RNAiスクリーニングを用いた前立腺がん幹細胞による腫瘍構築過程に関わる因子の同定
	吉田 清嗣	東京医科歯科大学難治疾患研究所・分子遺伝分野
	研究課題名	乳癌悪性化の分子機構におけるDYRK2キナーゼの役割と治療への展開
	太田 智彦	聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科 応用分子腫瘍学
	研究課題名	乳癌の化学療法感受性を左右するBRCA1のE3ユビキチンリガーゼ活性に関する基盤的研究
	齋藤 正夫	山梨大学大学院医学工学総合研究部・生化学第2教室
	研究課題名	上皮間葉転換を治療的指標とした標的分子の探索に関する研究
臨床	関戸 好孝	愛知県がんセンター研究所分子腫瘍学部
	研究課題名	悪性中皮腫に対する分子標的治療法の開発
	能正 勝彦	北海道公立大学法人 札幌医科大学 医学部 内科学第一講座
	研究課題名	消化器腫瘍のエピジェネティックな遺伝子異常の探索とそれらを標的とした個別化治療への応用
	海野 倫明	東北大学大学院・医学系研究科・消化器外科学分野
	研究課題名	胆道癌・膵癌の塩酸ゲムシタピン感受性・耐性機構の解明と臨床応用
	中田 光俊	金沢大学医薬保健研究域医学系 脳・脊髄機能制御学
	研究課題名	GSK3βを分子標的とした悪性脳腫瘍に対する新規薬物療法の基盤構築
馬場 祥史	熊本大学医学部附属病院 消化器外科	
研究課題名	食道癌の新規治療法の開発を目指したLINE-1メチル化レベルの網羅的検索	

## 会誌発刊

会誌「展望」No5 を発刊し、がん薬物療法の研究助成に関連する最新情報等を掲載するとともに、最新がん薬物療法の現状と展望並びに当法人に関する情報を掲載し、無償で配布し、医療関係者の閲覧を依頼した。本号より、公益目的事業2の第1回の表彰者の一覧および表彰式の写真を掲載し、公益目的事業1～3までのすべての事業について報告できるようになった。

刊行時期 平成23年10月28日

刊行部数 約4000部

配布対象 医学系・歯学系・薬学系の大学、大学病院及びがん診療連携拠点病院並びに日本癌学会・日本癌治療学会・日本臨床腫瘍学会・日本医療薬学会・日本がん看護学会の評議員

会誌名 「展望」

副題 PROMISING VISTAS IN CANCER RESEARCH No.5 2011

構成		頁
ごあいさつ	松本 忠昌	1
現状と展望		
「地域医療とがん対策」	坪井 栄孝 先生	2
「Dear Dr. ……がんチーム医療での薬剤師活用の薦めのお手紙」	山本 弘史 先生	4
「がんのチーム医療における看護師の役割」	丸口 ミサエ 先生	6
「がんワクチン治療の進歩と展望」	今井 浩三 先生	8
表彰及び助成報告		
「オートファジーの生理機能と癌」	清水 重臣先生	11
「膵癌治療に対する新規集学的治療 - 集学的治療におけるがんペプチドワクチン療法と S-1 隔日投与法の将来展望」	山上 裕機先生	16
「第4回 研究結果報告」(要旨)		23
「第2回 がん専門薬剤師海外派遣事業報告」		29
「第2回 がん看護専門看護師助成報告」		35
法人情報		
「平成22年度及び平成23年度事業経過報告」		36
「第5回 研究助成金受領者一覧」		39
「第5回 研究助成金贈呈式写真」		40

「第1回 Kobayashi Foundation Award (アジア地域の研究者を対象にした表彰) 表彰者一覧」	41
「第1回 Kobayashi Foundation Award 贈呈式写真」	42
「第3回 がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業助成者一覧」	42
「第1回 がん看護専門看護師海外研修助成者一覧」	42
「評議員、役員等及び選考委員名簿」	43
「第6回小林がん学術振興会研究助成公募概要」	46

## 公益目的事業2

アジア地域の研究者を対象としたがん治療分野のがん薬物療法におけるめざましい社会的貢献に対する表彰 (定款第5条第1項第2号)

### 第2回助成

公募時期	平成23年9月1日～平成23年12月12日
公募方法	当法人及び第10回アジア臨床腫瘍学会ホームページ
応募結果	応募総数：9件 (4ヶ国) 選考対象総数6件
選考委員会	平成24年2月21日の理事会で決定
選考結果	表彰総数：2件
助成金額	100万円 (1件につき) 総額200万円
表彰式	平成24年6月13日：第10回アジア臨床腫瘍学会 (ソウル：韓国)

第2回 Kobayashi Foundation Award 表彰者一覧表					
NO	研究課題名	申請者			
		所属機関	First Name	Last Name	国籍
1	Development of new therapeutics for gastric cancer	Department of Internal Medicine Seoul National University College of Medicine & Hospital	Yung-Jue	Bang	Korea
<b>表彰理由</b>					
胃癌に対する分子標的治療薬の多くの臨床試験を実施し その成果は一流誌に掲載され、国際的に高く評価されている。					
2	A translational research of reversing acquired EGFR-TKI resistance in nonsmall cell lung cancer patients	Graduate Institute of Oncology, National Taiwan University College of Medicine	Chih-Hsin	Yang	Taiwan
<b>表彰理由</b>					
肺癌領域での薬剤耐性関連遺伝子の研究を多く行っており、EGFR-TKIとGefitinib耐性株との関係、EGFRとHER2の両方を阻害するAfatinib等を利用した先進的な治療等の更なる研究の発展が期待される。					

### 公益目的事業 3

がんの専門的な知識、技能を有する薬剤師、看護師を対象とした最新のがん薬物療法分野における継続教育に関する助成（定款第5条第1項第4号）

#### 公益目的事業 3-1 がん薬剤師継続教育助成

第3回がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業に対する助成

助成内容 国際シンポジウムの参加及び米国がん専門病院での実地研修等の助成

公募時期 平成23年1月4日～平成23年3月11日

公募方法 当法人及び日本病院薬剤師会、日本医療薬学会のホームページ等にて応募

応募結果 応募件数：10件

助成決定 平成23年3月25日選考委員会、3月30日理事会で審議決定

助成対象者 がん専門薬剤師3名、団長1名

研修者

- |                |     |       |
|----------------|-----|-------|
| ①財団法人倉敷成人病センター | 薬剤科 | 今村 牧夫 |
| ②金沢市立病院        | 薬剤室 | 河原 昌美 |
| ③大阪医科大学附属病院    | 薬剤部 | 後藤 愛実 |

団長

独立行政法人国立がん研究センター中央病院薬剤部 薬剤部長 山本 弘史

助成金額 1名 45万円 総額 180万円

研修内容 米国がん専門病院 (Memorial Sloan-Kettering Cancer Center) での  
実地研修ならびに国際シンポジウム (The Chemotherapy Foundation  
Symposium) に参加することにより、がんの薬物療法の理解を深めると  
ともにがん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師の役割等の情報を収集  
する。

研修期間 平成 23 年 11 月 7 日～平成 23 年 11 月 13 日

研修結果 平成 23 年 12 月 28 日に団長及び研修者 4 名全員の報告書を受領した。  
展望 No6 に掲載予定

日米がん専門薬剤師交流フォーラムの開催

開催日時：平成 23 年 7 月 8 日 18 時～20 時

開催場所：旭川グランドホテル 6 階「リンデンの間」

開催目的：当法人のがん専門薬剤師の海外派遣事業助成者の継続教育のために  
米国のがん専門薬剤師 (海外派遣先: Memorial Sloan-Kettering Cancer  
Center のがん専門薬剤師 (Nelly Adel, Pharm. D., BCOP, BCPS) を招聘し、  
海外派遣助成者と交流フォーラムを開催する。

開催内容 (プログラム)

司会 大石 了三：九州大学病院 薬剤部長)

テーマ「How have you utilized the experience you gained in MSKCC as an  
Oncology Clinical Pharmacist?」

演者 神林 祐子：京都府立医科大学附属病院 薬剤部

村上 通康：松山赤十字病院 薬剤部

渡邊 裕之：九州大学病院 薬剤部

牛山 美奈：鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 薬剤部

里見 眞知子：医療法人社団慈成会東旭川病院 薬局

組橋 由記：徳島赤十字病院 薬剤部

特別発言 Nelly G. Adel, Pharm. D., BCOP, BCPS MSKCC

## 日米がん専門薬剤師交流フォーラムの会場



- 第4回がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣に対する助成
- 助成内容 国際シンポジウムの参加及び米国がん専門病院での実地研修等の助成
- 公募時期 平成24年1月4日～平成24年3月16日
- 公募方法 当法人及び日本病院薬剤師会、日本医療薬学会のホームページ等にて公募
- 応募結果 応募件数：9件
- 助成決定 平成24年4月12日選考委員会、5月14日理事会で審議予定
- 助成対象者 がん専門薬剤師3名、団長1名

### 公益目的事業3-2 がん看護師継続教育助成

#### 第1回がん看護専門看護師海外研修助成

- 助成内容 米国がん専門病院での実地研修及び情報収集等の助成
- 公募時期 平成23年1月10日～平成23年2月28日
- 公募方法 当法人及び日本がん看護学会のホームページ等にて公募
- 助成決定 平成23年3月29日選考委員会、3月30日理事会で審議決定
- 助成対象者 がん看護専門看護師3名、団長1名

## 研修者

①京都大学医学部附属病院 看護部	大内紗也子
②社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷三方原病院 看護部	佐久間由美
③国立大学法人千葉大学医学部附属病院 看護部	奥朋子
団長	
慶應義塾大学看護医療学部 教授	小松浩子

助成金額	1名 50万円 総額 200万円
研修内容	米国がん専門病院 (UCSF Medical Center、Stanford Medical Center) において、CNS、NP 等とのがん看護に関する実地研修及びワークショップを行うことにより、がん看護の理解を深めるとともにがん看護 CNS、NP の役割等の情報を収集する。
研修期間	平成 23 年 9 月 4 日～平成 23 年 9 月 10 日
研修結果	平成 23 年 12 月 28 日に団長及び研修者 4 名全員の報告書を受領した。 展望 No6 に掲載予定

## 第 2 回がん看護専門看護師海外研修助成

助成内容	米国がん専門病院での実地研修及び情報収集等の助成
公募時期	平成 24 年 1 月 4 日～平成 24 年 2 月 29 日
公募方法	当法人及び日本がん看護学会のホームページ等にて公募
助成決定	平成 24 年 3 月 30 日選考委員会、5 月 14 日理事会で審議予定
助成対象者	がん看護専門看護師 4 名

## II 法人運営（理事会・評議員会）

### 【第 6 回理事会】

開催時期	平成 23 年 5 月 27 日
開催場所	丸の内ホテル ミーティンルーム「びすた」
議案	平成 22 年度事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書の承認、平成 22 年度財産目録及び収支計算書の承認、甲選考委員 8 名の選任、定時評議員会招集の承認、その他

### 『平成 22 年度評議員会』定時評議員会

開催時期	平成 23 年 6 月 22 日
開催場所	京阪大手町ビル 1 階プレテンルーム



議 案 平成 22 年度及び平成 23 年度事業報告、平成 23 年度事業計画書、収支予算書ならびに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の報告、平成 22 年度収支計算書類及びこれらの附属明細書の承認、平成 22 年度収支計算書及び財産目録の承認

【第 7 回理事会】決議の省略

開催時期 平成 23 年 10 月 21 日

議 案 公益目的事業 3-1 の選考委員井上忠夫の辞任の承認、公益目的事業 3-1 の選考委員濱敏弘の選任の承認

【第 8 回理事会】

開催時期 平成 24 年 3 月 19 日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア 8 階 Glass Room

議 案 平成 23 年度事業報告、第 3 回がん専門薬剤師およびがん薬物療法認定薬剤師海外派遣候補者の承認、公益目的事業 2 (第 2 回 Kobayashi Foundation Award) 表彰者の承認、平成 24 年度事業計画書等の承認、その他 (次回の理事会の日程について